



ティー・ビー・ロジスティクス株式会社  
TB LOGISTICS CO., LTD.

ご利用製品 **運行管理システム ITP-WebService V3 (DTS-G10・D2D)**

ティー・ビー・ロジスティクス株式会社  埼玉県八潮市浮塚100番地  4拠点  63名 (ドライバー)  
代表取締役社長 **相川 和政 様**  70台  産業廃棄物収集運搬業・一般貨物自動車運送事業

## データの可視化により、事後対応から予防対応へシフト —— 安全文化の根本的な転換



### 導入背景

事後対応型の安全指導体制に課題を感じていた

- ❌ 各営業所の運行管理者が独立して管理を行うため、属人的な運行管理になっていた
- ❌ 事故やトラブルが起きた後に指導する「事後対応型」の管理体制が常態化していた
- ❌ ドラレコを導入していなかったため、事故やヒヤリハット対応時の検証作業が煩雑だった。

### 導入の経緯

ドラレコ導入をきっかけに  
新型デジタコへの入れ替えを実施

-  ドラレコ導入のタイミングで、デジタコを新型に入れ替えることになった  
(旧：アナタコ+旧型の富士通製デジタコ)
-  補助金を活用しながら、2年間にわたって全台数の入れ替えを実施。

【活用した補助金 (一部抜粋)】

- ・ トラック輸送省エネ化推進事業 (PCKK補助金)

### 導入効果

事後対応から予防対応へシフト  
指導内容の説得力・効果もUP ↗

- ✔️ ドライバーが自身の運転を振り返る習慣を身につけ、**管理者の指摘より前に問題に気づける仕組み**が整った
- ✔️ 運行管理者がデータや映像をもとに指導することで、**ドライバーの納得感が向上**した
- ✔️ スピードや急ブレーキ、急発進が可視化されることで、**安全運転の重要性がドライバーに浸透し、意識改善につなが**った

## ITP-WebService V3 で実現された5つのメリット

- ✓ **データドリブンな安全管理**
  - 感情論ではなく、客観的なデータと映像に基づく安全指導が実現
- ✓ **ドライバーの主体的な安全意識向上**
  - 毎日の運行データを自己振り返りできることで、安全運転の習慣化が加速
- ✓ **点呼の質向上**
  - 業務後点呼の際、データに基づく具体的なコミュニケーションでドライバーの納得度が向上
- ✓ **事後対応から予防対応へ**
  - 問題が起きる前に気づける仕組みにより、事故やヒヤリハットを未然に防止できる
- ✓ **管理者の判断支援**
  - 複雑な運行データを可視化することで、管理者の意思決定がスピーディー、かつ正確になる



### 取材班コメント



ティー・ビー・ロジスティクス株式会社によるITP-WebService V3 導入は、効率化だけでなく、安全文化の大きな転換を示すモデルケースです。データの可視化と映像の活用により、ドライバーと管理者の関係が「指摘される側と指摘する側」から「共に安全を追求するパートナー」へと進化しました。

人手不足の時代における技術とリーダーシップの融合の重要性を示す、同業他社にとって参考になる取り組みです。